



カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・【予定】今後、ISO14001の取得を検討している			3.9			6	7						12	13.3	14	15			
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・【予定】環境については取り組んでいるが、開示していないため、今後HPなどを使って開示していく予定														12.6					
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・梱包材でバイオマスを利用した材料を使用している							7.2								13				
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・トウモロコシから成る材料などを使用している														12.2	13	14	15		
22	公正な 事業 慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正行為等を入社時に公表し、個人との契約書を締結している																	16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正行為等を入社時に公表し、個人との契約書を締結している																		16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・【予定】特許取得に向け資料の準備等を行っており、特許出願予定である									8.2	8.3	9								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・社内研修を行い情報管理ルールを周知徹底している ・外部から弊社サーバーへの侵入がなきよう、ランサムウェアやウイルスに強い機器を導入している																			16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・自社工場がない為、加工品および材料仕入れにおける原材料サプライチェーンを把握している																			16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】今後、取り組んでいきたい						5				8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・ サー ビス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・製品・サービス使用時に想定されるリスクの対策を実施している ・製品安全確保の観点を踏まえた取扱説明書を作成している			3.9											12.4					
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・顧客からのクレーム対応など、品質を保証する仕組みを構築している ・顧客の声を社内共有するために年に一度以上、顧客満足度調査のためにアンケートを実施し、社内全体で結果を確認している										9									
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・部品選定の際にできる限りライフサイクルの長い部品を選定し設計している							6							12	13	14	15		
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・特定の社会課題解決をテーマとした製品開発を推進している(癒し効果を与える拡らくLED照明の開発)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
32	社会 地域 貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域との対話や地域の会議などに参加し、影響の把握を行っている				4						9		11	12		14	15	17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・地域の次世代を担う人材(学生・子ども等)への交流参加				4								11			14	15	17		
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地産地消、地産外販)している	チャレンジ	・岡谷市の産業を支えたシルク製品を弊社商品に採用しコラボレーションをしている ・また、博物館と連携し、随時イベント等も開催している										8	9		11	12	13				
35	組織 体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有している	基本	・経営理念を掲示し、毎朝全員で唱和している ・経営者が理念を持ち、適時、経営理念、経営目標を社員に説明し、共有している										8	9							17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・社内会議や朝礼、掲示板等でコンプライアンスの重要性を周知している ・希望者は研修会へ参加している																		16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・専門部署はないが、代表者が担当している																		16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・適宜ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、具体的な内容に努めている																		16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	【予定】リスクマップ等を用いたリスクの洗い出しを行う予定																			16
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】CSR方針の策定を行ってきたい																			16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・セキュリティ型ハード設備を設置し、データ関係はクラウドへ保管しておりBCP対策を講じている												9		11		13	13.1		16
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・事業承継の専門家派遣を受け、事業承継における計画を作成 ・昨年末に代表者交代をし、本格的に事業承継を実施している											8	9							17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
  - ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
  - ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)